

# 一般国道477号（横田橋・横田新橋）

一般国道477号は、三重県四日市市を起点とし、滋賀県、京都府を經由して大阪府池田市に至る延長約195kmの幹線道路であり、京都府中部地域と阪神地域を連絡する重要な路線です。

横田橋、横田新橋はともに、一級河川園部川を渡河し、それぞれ1961年と1985年に架設され、腐食や老朽化による損傷が顕著な状況にあり、早期の対策が必要となっています。

このため、本事業では一級河川園部川の河川改修事業と合わせ、2橋の集約化を行い、安心・安全な交通の確保を図るものです。

**令和6年度は、橋梁詳細設計(撤去設計)、用地測量、物件調査を実施します。**

## ◎事業概要

全体計画	R5までの実績	R6計画
事業期間：R6～ 事業延長：0.45km 幅員：7.0(12.0)m 総事業費：1,200百万円(※)	事業概要：橋梁予備設計 橋梁詳細設計  事業費：22百万円	事業概要：旧橋撤去設計 用地測量 物件調査  事業費：106百万円(R6当初)

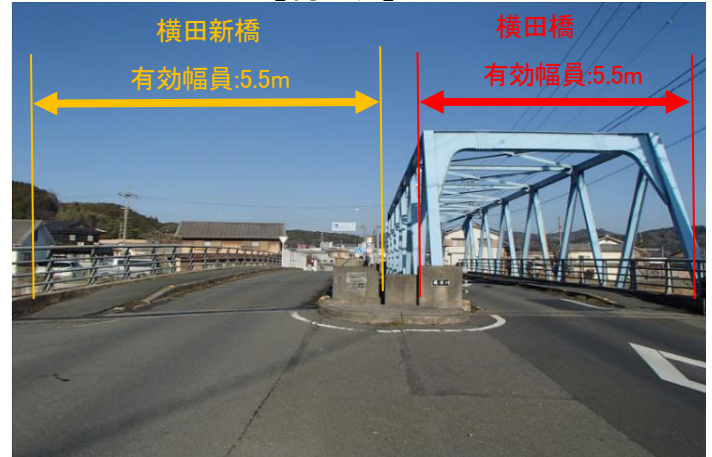
## ◎事業効果

○園部川治水対策事業と整合した橋梁改良事業を実施することにより、車両及び歩行者等の安心・安全な通行を確保します。

### 【位置図】



### 【現況】



### 【損傷状況】



### 標準断面図（新設橋梁）

